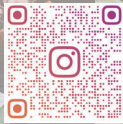


あそびがしごと しごとがあそび



～2025年度・体験活動のご案内～



【主催】特定非営利活動法人 **KID's WORK** 【後援】北九州市・北九州市教育委員会

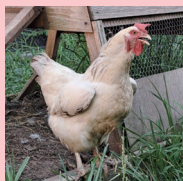
■にわとりキャンプ ～にわとりから学ぶ「食」と「命」～

過去の活動が→
ご覧になれます



にわとりキャンプは、「にわとりをさばいて食べる」キャンプです。しかし、たださばいて食べるのではなく、にわたりのことを知り、にわとりへの興味と関心を高め、大人も子どももいっしょに学び、考え、にわとりを通して「食べ物」と「命」のつながりに向き合っていく取り組みです。

食べ物が十分に手に入ることが「当たり前」になっている現代において、一歩立ち止まり、その当たり前を見直す経験は、未来を生きていく子どもにとってかけがえのないものになると思います。



にわとりを見る・えさをやる



さばかれたにわとりを見る

場所：玄海青年の家 みかんの家(小倉南区)

日時：①11月22日/②12月6日/③12月20日 日帰り

④1月10-11日/⑤2月28日-3月1日 1泊2日

内容：全5回

①オリエンテーション/にわとりを見る

②にわとりについて学ぶ

③専門家から学ぶ

④丸鶏をさばく

⑤にわとりをさばいて食べる

対象：小学3年生～6年生 12名

(応募者多数の場合は抽選になります)

料金：30,000円(活動費・保険含)

募集：10月31日まで

子どもの 声！



(にわとりを) さばくときは、めっちゃかわいそうだった。食べるときはめっちゃおいしかったけど、料理になる前は生きていて、命をいただいたってことだからちゃんと食べなきゃいけないと思った。(中略) これからはなるべく食べ物を残さずに食べたい。

場所・内容は都合により変更させていただくことがあります。予め、ご了承ください。



今回の体験で「生活力」の大切さを感じさせられました。不自由のない生活をさせてあげることが、(子どもにとって)ベストではないと思いました。

「危ないからさせない…」という考えは改めます。子どもときちんと向き合って話をし、いろいろな事を体験させてあげないといけない～と思いました。

自分の力でここまで自力の生活を体験させてくれる団体は他にない…と思ったのが参加させたいと思った最大の理由です。(中略)

子どもにとって本当に大切な「生きる力」と「考える力」を育んでもらえる貴重な機会をありがとうございました。

保護者の方の

声！

子どもに任せ、最初から最後まで自分でやらせること。その中で失敗しながら成長していくことを改めて気づかされたように思っています。

友だちとふれあい、寝食を共にすることにより、人それぞれ色々な考え方、価値観をもっていることを肌で感じ、人間関係についてたくさん考えたキャンプだったようです。

娘に「お風呂沸かしてきて」と頼んだとき「なんでお風呂を『沸かす』って言うの？」と聞かれたことを思い出しました。(中略) 私たちにとって、当たり前だった少し前の生活が子どもたちにとっては貴重な体験になっていることに気づかされました。

【子どもが育つ環境づくりを、体験活動を通して！！】

昨今の子どもたちの体験の少なさについては、みなさんも感じられていると思います。暮らしが豊かで便利になり、消費的な考えが中心となった現代では、生活技術・作法そして人との関わり方さえも、日常生活で自然と身に付くものではなくなっています。子どもが様々な「体験をする場」が減っていることに加え、そうしたことをする「大人たちを見る」こともなくなってきたというのも要因の一つではないでしょうか。そして、このような体験の過程で内包されていた、「考えること」「工夫すること」「協力すること」など目には見えない事柄を学ぶ機会も同時に失われているように感じます。

このような状況の下、大人の役割は「子どもが育つ」ための環境作りや手助けであるということ。子どもの中にある「自ら学び、成長する力」を大人が認め、信じることで考え、取り組みを行っていきたくと考えています。

特定非営利活動法人 KID's work
代表理事 大久保大助

【お問合せ・申し込み先】

北九州市小倉南区横代南町1-6-15
TEL 093-982-8153
✉ daisuke.kidswork@gmail.com

参加者氏名・生年月日・学校名・学年・保護者氏名・住所・連絡先をご記入の上、メールまたはフォームにてお申し込みください。メールでのお申込みは、件名に参加される事業名をご記入下さい。



申し込みフォーム